

食料品製造業(肉加工品製造業)に係る総合的
かつ体系的な職務分析の推進に関する調査研究資料要約版

1書名	食料品製造業(肉加工品製造業)に係る総合的 かつ体系的な職務分析の推進に関する調査研究資料				
2発行番号	調査研究資料No. 130-1	3分野	生涯職業能力開発体系	4担当室	調査研究室

5目的

中小企業等が、日常業務の合間に社内の仕事や作業をゼロから洗い出し、従業員の人材育成計画や教育訓練計画等を策定するには大変な労力と時間が必要となります。本調査研究は、業種ごとに段階的かつ体系的に職務や仕事を整理し、必要な職業能力等を「見える化」することによって、企業において段階的かつ体系的な人材育成計画や教育訓練計画等を立てていただくことを目的に進めている調査研究です。

6概要

本調査研究は、中小企業等が人材育成において抱えている課題や問題(技能・技術の承継ができない、優秀な人材を確保したい、従業員に目標とやりがいを持たせたい、従業員ごとに必要な研修や研修計画の作り方が分からない等)を解決する一助として、産業団体等の協力を得て、それぞれの業種ごとに「職務」を遂行するために必要な能力要素を洗い出し、団体・企業等が行う能力開発や人材育成等に係る計画を効果・効率的に進めていただくよう整備しているものです。

本調査研究資料は、(社)日本農業法人協会の協力のもと、今後雇用吸収力が見込める農業経営の多角化に焦点をあて、畜産業経営から派生するハム・ソーセージ加工販売として肉加工品製造業の職務内容を整理したものです。「生産計画」から「製品保管」、「出荷」までの一連の流れの中で行われる仕事や作業、またその作業を行うにあたって必要となる知識や技能・技術を洗い出し、また、仕事については個々にレベル間の調整を行い、段階的かつ体系的にまとめたものです。

この職業能力体系のモデルデータは、「肉加工品製造業」の標準的な仕事や作業等を整理したものです。自社で活用するにあたっては、本モデルデータに自社の特徴などを付加して、オリジナルの職業能力体系のモデルデータを構築していただき、能力開発や教育訓練の計画・実施

図表1:食料品製造業(肉加工品製造業)の標準的な業務の流れ



